



学校教育目標
自分や相手を大切にし、
考えて行動する名瀬っ子

名瀬小だより

3月号

令和6年2月29日
横浜市立名瀬小学校
校長 中嶋 孝宏



桜の咲く日

校長 中嶋 孝宏

3月を迎え、いよいよ今年度のまとめの時期となりました。先日朝会で「今自分にできることをやり、仲間」という話をしました。「なりたい自分になる」とスタートした4月から、年度末の3月を迎えます。色々な経験をして力をつけてきたみなさんは、毎日の学校生活で、その時、その時に自分にできることを積み重ねることで更なる自分に出会えます。そしてそこには、自分だけではなく、名瀬の仲間がいます。学校生活をともにした、同じ名瀬の仲間がいます。その気持ちを大切にしてほしいと思いを伝えました。「苦手だけどがんばったよ」「いい作品ができました」など、「できることをやっています」と自分の頑張ったことを話してくれる子どもたちを見ていて、今年一年伝えてきたことをしっかり受け止めて生活してくれているのだなと嬉しく思いました。

子どもたちは、仲間や先生と歩む中で成長しています。最近、最後まで諦めずに授業に取り組む子どもたちが増えたと実感しています。学習は得意なものばかりではありません。苦手と感じる学習もありますが、どの授業においても、課題に向き合い、取り組む姿が多く見られました。その姿勢が子どもたちの来年につながることを強く感じました。これからの子どもたちが本当に楽しみです。

先日、保護者の皆様に本校の教育活動についてのアンケートをお願いしました。ご協力ありがとうございました。ご協力ありがとうございます。今後、より取り組んでいかなければならない課題もありますが「お子さんは、自分や友達を大切にしている様子が見られますか」の項目がとても高い値となっております。保護者の皆様が、お子様をそのように思っただけしていること、本当にうれしく思います。引き続き、保護者の皆様と協働しながら毎日の学校生活の中で大切にしていまいりますので、ご家庭でもよろしくお願いいたします。

地域でも学援隊の皆様や地元の皆様方のお力を感じずにはられません。先日の積雪時には、朝早くから杉山様や久住様をはじめ、たくさんの地域の方々子どもたちの通学路の雪かきをしてくださり、安全に登校することができました。本当にありがとうございます。

3月は、桜が咲く時期に近づきます。今年も桜を見ることができ、あたり前と思わず、今年度のまとめの時期を大切に過ごしていまいります。職員一同、力を合わせて取り組めますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

